

時代の変化に対応し、子どもたちが主役となるより良い学校をめざして

子どもたちが主体的に学ぶ環境づくり

授業力・教師力の意識の变革と向上

問は子どもたちから出ている？
子どもたちが学習を組み立てている？スタート・ゴールを子どもたちは意識している？
先生の都合での流れになっていない？

R5 学習状況調査まとめより
(カリキュラムセンター)
【授業改善の視点1】
「何がわかっていて、何がわかっていないか」について、児童が自覚できるようにする

R5 学習状況調査まとめより (カリキュラムセンター)

【授業改善の視点2】

わからないことに対して、粘り強く取り組むために、ねらいを明確にしたペア学習やグループ学習をこれまで以上に大切にす。

- ① 既習の活用
「わからない」「困った」を大切に
- ② 理由や考えに着目させる
「どうして」「なぜ」を大切に
- ③ 振り返りの充実
「そうか」「なるほど」を大切に

児童の自己肯定感を高める

(授業、学校生活を通して)

*他者とのかかわりの中で育まれていく
*自己肯定感を高める活動やアプローチが必要

子どもたちの意識
改革学校は教えてもらうから
自分たちで学ぶところ

温かく、優しい言葉かけ

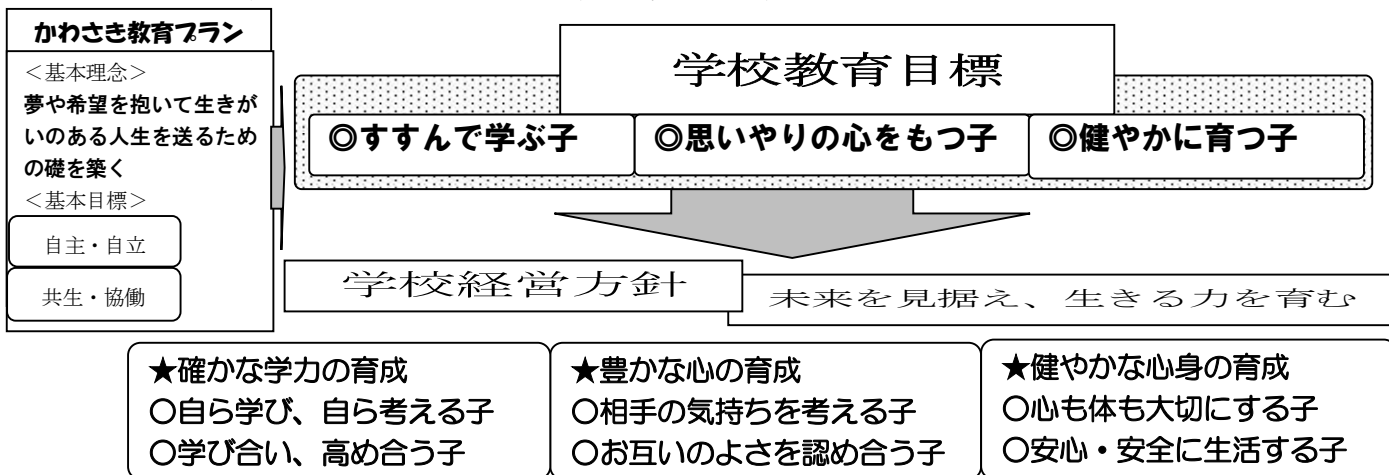
認め合える環境づくり

ありのままの自分を出でてき、受け入れてくれる環境

信頼の構築
対友達、対教師

わかる喜び
友達が支えてくれる安心感と喜び
そこから得られる達成感
→学力の定着にもつながる

職員みんなが同じ方向性で取り組む
⇒そのためには「自らすき間を埋めていく」



重点目標			
<p>(1) 学習指導の充実</p> <p>学びの中で自らの成長を実感できる学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○主体的な学びに向けての授業改善 ○個別最適な学びと協働的な学びの実現 ○校内・外における研修の充実 	<p>(2) 心の教育の推進</p> <p>人とかかわりの中で心をはぐくむ学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安心して楽しく過ごせる学校づくり ○人権尊重教育・キャリア在り方・生き方教育等の充実 ○いじめ・不登校の防止対策の充実 	<p>(3) 健康・安全教育の推進</p> <p>子どもたちの健康・安全を大切にする学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日常的な健康・安全教育の推進(熱中症対策含む) ○体力向上につながる取組 ○危機管理体制の整備 	<p>(4) 地域に開かれた学校</p> <p>地域・保護者とともに子どもを育てる学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域人材・環境を生かした活動 ○地域・保護者との連携 ○地域・保護者への情報公開・情報発信
<p>重点に係る具体的な取組</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な知識及び技能を習得し、確かな学力の定着を図る ・主体的に活動できる場の工夫に取り組む ・すべての子にとって学習しやすく、活動しやすい環境づくり ・6年間を見据えたカリキュラム・マネジメントの推進 ・学習過程を大切にした指導と評価の一体化 ・ファシリテーターとして話し合い、学び合う学習を進めていくスキルを身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人・もの・こととかかわることを通して、自己肯定感を高める ・気持ちよい挨拶や丁寧な言葉づかいを心がける ・力を合わせ、支え合う活動の充実を図る ・いじめ・不登校の未然防止、早期発見・早期対応に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症・熱中症対策などの徹底を図る ・子どもたちの健康を育む保健指導(早寝早起き含む) ・体育学習やキラキラタイム、食育を充実させ、健やかな心と体の育成を図る ・防災・防犯・交通安全への整備と意識の向上に取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会に開かれた教育課程の実現を目指す ・地域学習の再充実を図る ・行事などを通して、地域・保護者との絆を大切にする ・積極的に情報公開・情報発信(学校での取り組みを伝えていく)授業参観・懇談会を活用